

二人の実習生迎える



初日、朝の会であいさつする2人の実習生



リサイクル班を体験する八巻さん



ダンボール仕切り組みをする本間さん

6月19日から30日まで、福島県立だて支援学校から本間陽空さん、福島大学付属特別支援学校から八巻瑠唯さんの2名が実習生としてほどはら授産所に通い、利用体験をしました。二人とも高等部の3年生の生徒さんです。

二人とも今年度春の産業現場等における実習生として、当所を選んでいただきました。実習期間中は、ダンボール班、リサイクル班、農耕園芸班で作業体験をしました。二人は前にも実習に来たことがあり、利用者さんたちも温かく迎え、打ち解けた様子で施設を利用していました。実習期間中、両校から多くの先生やお二人の保護者さんが実習の様子を見に来てくださり、不安なく実習をすることができました。

実習最終日前日には八巻さん、最終日には本間さんの反省会が行われ、今回の実習で学んだこと、感想などを実習生が発表、授産所からは実習の評価などをお話しし、2週間の実習を振り返りました。



花市では接客実習をしました

春のワクチン巡回接種行う

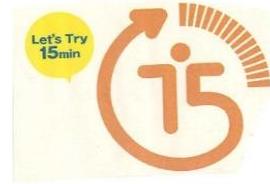


医師の問診を受ける利用者さん

令和5年度春の新型コロナワクチン施設巡回接種を伊達市のご高配をいただき、6月19日にだての郷を会場に行いました。

両施設から約40人が接種。接種になれてきたこともありスムーズに時間どおりに行うことができました。接種したから安心とは言えません。第9波が心配ですので、日頃の感染防止対策を引き続きお願いします。

チャレンジデーに参加！



伊達市 vs 愛知県碧南市

21.7%

◎64.8%



みんなでラジオ体操をしました

笹川財団が全国規模で毎年5月最終水曜日に行っている「チャレンジデー2023」に伊達市で参加するのを受け、当施設でも朝の会に合わせて玄関前広場でラジオ体操と軽い運動を行い、チャレンジデーに参加しました。

青空の下、みんなで大きく息を吸ってさわやかな汗をかきました。この事業は当日15分以上の運動を行った市民の参加率で勝敗が決まります。今年は愛知県碧南市と対戦、結果は上記のとおりで負けてしまいました。勝敗はともかく、利用者さんが日常的に体を動かすきっかけになっていたただければ幸いです。

新玉ねぎ収穫！保護者会活動で行う



当初16日の予定でしたが降雨のため23日に順延。その日も天候が心配で事前に利用者さんと職員が収穫し、この日は玉ねぎの目取り作業を行いました。今年は豊作です。ぜひお買い求めください

ほどはら授産所保護者会活動で、昨年11月に玉ねぎの苗を植え、半年が過ぎ、6月収穫の時期を迎えました。6月23日会員の方がたにお集まりいただき、芽取り作業を行いました。朝から梅雨空で雨模様でしたが、作業を行う頃には雨が上がり、収穫日和となりました。昨年は不作でしたが今年は大きな球が多く、数も多くコンテナに全部入りきれないほどの量になりました。6月中乾燥させ、7月初めに販売をすることになっています。会員の皆様の購入ご協力お願いします。

白玉ねぎ1袋1キロ詰め 200円
(7/14申込締切)